

2022年11月2日

報道関係者各位

 お部屋さがしは
いい部屋ネット

 街の住みこちランキング特別集計
街の幸福度 & 住み続けたい街ランキング2022
 <岐阜県版>

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング2022<岐阜県版>」「いい部屋ネット 住み続けたい街ランキング2022<岐阜県版>」として集計しました。

「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング2022<岐阜県版>」主なポイント

街の幸福度1位は2年連続で本巣郡北方町。2位は可児郡御嵩町、3位加茂郡八百津町。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	本巣郡北方町	71.3	70.0	94
2位	5位	可児郡御嵩町	65.7	68.8	85
3位	-	加茂郡八百津町	60.3	67.7	56
4位	-	加茂郡富加町	59.7	67.5	53
5位	9位	本巣市	59.2	67.4	145
6位	3位	関市	59.1	67.4	367
7位	8位	揖斐郡池田町	59.0	67.4	100
8位	12位	安八郡神戸町	58.4	67.3	96
9位	4位	瑞穂市	57.6	67.1	316
10位	7位	多治見市	57.4	67.1	599

回答数 9,998名

○1位は2年連続で本巣郡北方町

1位は2年連続で本巣郡北方町で、唯一偏差値70台の高い評価です。本巣郡北方町は、「住みこち」でも1位となっています。2位は可児郡御嵩町で、昨年5位から順位を上げています。3位は加茂郡八百津町で、昨年は累計回答数が50名未満だったためランキング集計対象外だった町です。4位も3位と同じ加茂郡に属する富加町がランクインしており、トップ4は全て郡部の「町」となっています。

- ・「街の幸福度(自治体)ランキング」は、回答者50名以上の自治体を対象として集計しています。
- ・偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が評点の平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。表中の偏差値が同じ場合、小数点2位以下が異なります。

「いい部屋ネット 住み続けたい街ランキング2022<岐阜県版>」主なポイント

住み続けたい街1位は安八郡安八町、2位は加茂郡川辺町。3位は2年連続で大垣市。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	-	安八郡安八町	69.2	65.3	59
2位	-	加茂郡川辺町	63.3	62.7	51
3位	3位	大垣市	62.6	62.4	647
4位	5位	関市	57.7	60.3	341
5位	-	飛騨市	57.0	60.1	77
6位	8位	本巣郡北方町	56.6	59.9	76
7位	1位	郡上市	56.4	59.8	138
8位	11位	美濃市	56.1	59.7	75
9位	9位	各務原市	56.0	59.6	627
10位	7位	岐阜市	55.9	59.6	1,740

回答数 7,989名

○1位は初ランクインの安八郡安八町

1位の安八郡安八町は、昨年はランキング外だった町で、「街に愛着がある」でも3位となっています。2位は加茂郡川辺町で、昨年は累計回答数が50名未満だったためランキング集計対象外でした。3位は、2年連続で大垣市で、「住みこち」では2位の高評価を得ている街です。

- ・「住み続けたい街(自治体)ランキング」は、回答者50名以上の自治体を対象として集計しています。

WEBサイトでは上位にランクインした自治体や居住者のコメントも紹介していますので、併せてご参照ください。

「街の幸福度」「街に誇りがある」の両ランキングは2021年に初めて発表し、今年で2回目です。「住み続けたい街」「街に愛着がある」の両ランキングは、首都圏版・関西版・全国版のみを2020年に発表し、47都道府県別の発表は2021年からです。

**詳細データ
について**

詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>)をご参照ください。なお、各自治体には詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース2ページ目記載の問い合わせ先までお問い合わせください。

街の幸福度ランキング<TOP20> & 各種ランキング順位

幸福度 順位	自治体名	幸福度		住み続けたい		誇りが ある	愛着が ある	住み こち	住み たい	回答数 ※1	回答数 ※2	
		偏差値	評点	順位	偏差値							評点
1位	本巣郡北方町	71.3	70.0	6位	56.6	59.9	9位	11位	1位	-	94	76
2位	可児郡御嵩町	65.7	68.8	-	-	-	-	-	15位	-	85	69
3位	加茂郡八百津町	60.3	67.7	-	-	-	-	-	17位	-	56	-
4位	加茂郡富加町	59.7	67.5	-	-	-	-	-	-	-	53	-
5位	本巣市	59.2	67.4	11位	55.8	59.5	13位	-	8位	-	145	131
6位	関市	59.1	67.4	4位	57.7	60.3	7位	8位	9位	-	367	341
7位	揖斐郡池田町	59.0	67.4	13位	54.9	59.1	-	-	-	-	100	82
8位	安八郡神戸町	58.4	67.3	14位	53.7	58.7	-	-	14位	-	96	78
9位	瑞穂市	57.6	67.1	19位	50.6	57.3	-	-	5位	-	316	243
10位	多治見市	57.4	67.1	-	-	-	-	12位	19位	-	599	465
11位	飛騨市	55.6	66.7	5位	57.0	60.1	2位	2位	-	-	91	77
12位	高山市	54.7	66.5	18位	51.4	57.6	3位	7位	13位	-	303	275
13位	羽島郡笠松町	54.4	66.4	17位	51.8	57.8	-	-	10位	-	138	102
14位	羽島郡岐南町	54.3	66.4	-	-	-	-	-	6位	-	137	104
15位	可児市	52.8	66.1	12位	55.2	59.3	-	14位	12位	-	537	399
16位	揖斐郡大野町	52.4	66.0	-	-	-	-	-	-	-	93	82
17位	揖斐郡揖斐川町	51.9	65.9	-	-	-	-	-	-	-	93	75
18位	各務原市	51.9	65.9	9位	56.0	59.6	11位	13位	7位	5位	809	627
19位	郡上市	51.5	65.8	7位	56.4	59.8	1位	1位	-	-	149	138
20位	岐阜市	51.5	65.8	10位	55.9	59.6	6位	9位	4位	2位	2,258	1,740
21位	大垣市	50.2	65.6	3位	62.6	62.4	5位	4位	2位	6位	862	647
-	加茂郡川辺町	-	-	2位	63.3	62.7	-	6位	-	-	60	51
-	安八郡安八町	-	-	1位	69.2	65.3	10位	3位	18位	-	77	59

- ・「回答数※1」は、街の幸福度ランキングの設問に回答した2019年～2022年の4年間の累計回答数、「回答数※2」は、住み続けたい街・誇りがある街・愛着がある街ランキングの設問に回答した2020年～2022年の3年間の累計回答数です。
- ・住み続けたい・誇りがある・愛着があるの順位が「-」と表示されているのは、2020年～2022年の累計回答数が50名未満だったためランキング集計対象外となっている場合です。また、偏差値50未満の場合も「-」と表示しています。
- ・住みこち、住みたいの順位は、WEBサイトで発表している順位までを掲載し、それ以降の順位となる場合は「-」と表示しています。
- ・「住みこちランキング」「住みたい街ランキング」<岐阜県版>は、2022年6月29日に発表しています。詳細は1ページ目に記載のWEBサイトをご参照ください。

調査概要

■ 調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇回答者 岐阜県居住の20歳以上の男女、2019年～2022年合計9,998名を対象に集計。
[男女比] 男性47.0%:女性53.0%
[未婚] 未婚32.1%:既婚67.9% [子ども] なし 41.3%:あり 58.7%
[世代比] 20歳代15.3%、30歳代23.0%、40歳代24.4%、50歳代21.2%、60歳以上16.2%
- ◇調査期間 2022年3月8日(火)～3月29日(火):2022年調査(回答者数:2,997名)
2021年3月17日(水)～3月30日(火):2021年調査(回答者数:2,706名)
2020年3月17日(火)～4月3日(金):2020年調査(回答者数:2,286名)
2019年3月26日(火)～4月8日(月):2019年調査(回答者数:2,009名) 計9,998名
- ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析:大東建託賃貸未来研究所 宗 健(所長)、調査票配布回収:株式会社マクロミル
- ◇回答方法 街の幸福度ランキングは、非常に幸福だと思う場合を10点、非常に不幸だと思う場合を1点とする10段階の回答平均を、100点満点にするために10倍した平均値でランキングを作成。住み続けたい街ランキングは、「ずっと住んでいたい」という設問に対して、そう思う:100点、どちらかと言えばそう思う:75点、どちらでもない:50点、どちらかと言えばそう思わない:25点、そう思わない:0点とした場合の平均値でランキングを作成。「誇りがある」「愛着がある」も同様。

■ 解説者プロフィール

宗 健(そう たけし)



大東建託株式会社 賃貸未来研究所長・AI-DXラボ所長
ITストラテジスト・博士(社会学・筑波大学) 麗澤大学客員教授

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.Jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長。2018年7月より大東建託株式会社賃貸未来研究所長。2020年4月よりAI-DXラボ所長(兼任)。

- ・本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為を禁止します。
- ・新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「街の幸福度&住み続けたい街ランキング2022<岐阜県版>」と出所の表記をお願いします。
- ・本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- ・学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。
- ・「住みこちランキング」WEBサイトでは、「住みこち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。詳細につきましては、WEBサイトをご覧ください。

本件に関するお問い合わせ | 大東建託株式会社 賃貸未来研究所

メール | mirai-ken@kentakku.co.jp TEL | 03-6718-9340